

街から人が消え、“未配達”段ボール箱の山が…マスク価格“つり上げ”も?ゼロコロナ政策“崩壊”の中国は今

12/16(金) 11:21 配信



ゼロコロナ政策が崩壊して1週間。

中国では、街から人が消える事態となっている。

【画像】「宅配物が山のように」地下鉄やフードコートはガラガラ…中国の街の様子を見る

配達スタッフに感染広がり…大量の段ボール箱が野ざらしに

野ざらしにされた、大量の段ボール箱…

新型コロナの感染拡大が続く中国で最近、目につくようになった光景。

「配達物が山のように積み上げられているわ…」

投稿者によると、この段ボールの山は、配達されずに滞っている宅配物。

配達スタッフにも感染が広がっているためだという。

街から人が消えた…

感染者が爆発的に増える一方、その数の把握ができなくなり、事実上破たんをしたとみられる中国のゼロコロナ政策。

東北部・瀋陽市の地下鉄構内は、1週間前の大混雑ぶりが嘘のように人がいなくなった。

北京市内のショッピングモールを訪れても…

FNN 北京支局・山田公次郎カメラマン:

お店の中には全然人がいません。

いつもなら会社帰りの人でにぎわうフードコートも、全然、人がいません。

このフードコート内で人を探すと…

ようやくひと組の姿を発見。

モール内の広場では、数少ない親子連れが広いスペースを使って、ローラースケートやバドミントンをしていた。

連絡は当日の朝…日本人学校は突然、オンライン授業に

中国政府が“事実上のウィズコロナ”に舵をきって1週間。

市民生活への影響は、既に至る所に及んでいる。

陽性や感染疑い事例が多発し、突如14日から、全生徒オンライン授業に切り替わったと

いう上海市東部の日本人学校。

子どもがこの学校に通っている伊藤さん一家に連絡が来たのは、当日の朝だったという。

上海在住・伊藤早織さん:

とりあえず細かいことはこれから決めますので、学校に来なくていいです（と言われた）。理由もどこかの学年で陽性者が出たとか、学校の先生が（陽性になった）とか、そういうのも何もわからないまま。

政府によるウィズコロナの急な方針転換にも戸惑っていた。

上海在住・伊藤早織さん:

思っていたウィズコロナと違いましたね。今の政策になってからは、とりあえずマンションから出ないようにしていて、ただ主人は出かけていて、家の中も嫌な感じというか、主人が感染していたら一家全滅してしまうのかなとか。

“マスク価格のつり上げが始まっている”

混乱の度が増す中で、さらなる問題を指摘する声も上がり始めた。

市民の不安が高まる今、“マスク価格のつり上げが始まっている”というものです。

「3日前に注文したマスクの値段が4倍に値上げ。最初の値段なら配送しないと言われた」

「国の危機に乗じて荒稼ぎしようというのですか?」

習近平政権が主導してきたゼロコロナ政策の“ひずみ”が露わになる中国。

このゼロコロナ政策についてWHO（世界保健機関）の幹部は新たに「厳格な行動制限は感染の拡大防止に効果がなかった」と指摘した。（「イット!」12月15日放送）